

平成 27 年度 神奈川県社会環境実態調査結果（概要）

1 調査の趣旨

この調査は、青少年の健全育成に影響の大きい各種営業の実態を明らかにし、青少年行政を進める上での基本データを収集することにより、地域の青少年を取り巻く社会環境の健全化の取組に役立てるため、県と市町村が連携して行っているものです。

平成 27 年度は、インターネットカフェ・まんが喫茶、複合店等を対象とし、主に 7 月から 9 月までの期間に、地域の青少年指導者や行政職員が店舗を訪問して調査を行いました。

2 主な調査結果

- インターネットカフェ・まんが喫茶については、調査店舗 98 店のうち 97 店が 24 時間営業をしています。条例で定める「18 歳未満深夜立入禁止の表示」は、96 店（98.0%）で行われていました。努力義務である「フィルタリング等の措置」は、77 店（78.6%）と 26 年度調査と比べ 11.6 ポイント増加しています。
- 複合店等については、390 店舗中 206 店舗で本・雑誌等の有害図書類を、272 店舗で映像ソフト（DVD 等）の有害図書類を、210 店舗で Z 区分ゲームソフトを取扱っています。そのうち本・雑誌等の有害図書類を取扱う店舗では 175 店舗（85.0%）で、映像ソフトの有害図書類を取扱う店舗では 249 店舗（91.5%）で、Z 区分ゲームソフトを取扱う店舗では 174 店舗（82.9%）で区分陳列が行われています。条例で定める「18 歳未満への販売・貸し付け等禁止の表示」を設置している店舗は、それぞれ 166 店（80.6%）、249 店（91.5%）、188 店（89.5%）となっています。

※Z 区分ゲームソフト：国内で販売される家庭用ゲームソフトを審査している CERO（特定非営利活動法人コンピュータエンターテインメントレーティング機構）が定めた年齢区分マークで、青少年には販売しない取扱いとなっているゲームソフト。

3 インターネットカフェ・まんが喫茶調査結果

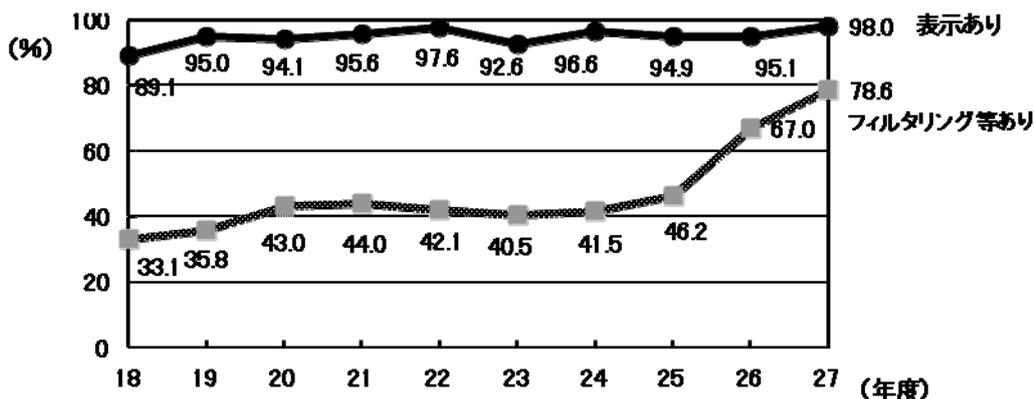
（平成 18 年調査開始）

■ 調査実施店舗数 98 店

■ 主な調査項目

項目	調査内容	店舗数	割合	26 年度	25 年度
条例に基づく措置	18 歳未満深夜立入禁止の表示がある	96	98.0%	95.1%	94.9%
	フィルタリング等の措置をしている	77	78.6%	67.0%	46.2%
客席の状況	ペアシートがある	89	90.8%	89.3%	92.3%
	ペアシート内部が外部から見通せる	75	84.3%	79.3%	75.0%
	ペアシート内に鍵がない	82	92.1%	96.7%	90.7%

■ 条例に基づく措置「深夜立入禁止の表示」「フィルタリング等の措置」を行っている割合の推移



4 複合店等（複合店、古書店、映像ソフト取扱店、ゲームソフト取扱店）調査結果（平成 25 年調査開始）

■ 調査実施店舗数 390 店（内訳 複合店 183 店、古書店 129 店、映像ソフト取扱店 37 店、ゲームソフト取扱店 29 店、その他 12 店）

■ 主な調査項目

項目	調査内容	店舗数	割合
有害図書類(本・雑誌等)	取扱いあり	206	52.8%
	区分陳列がされている	175	85.0%
	18歳未満への販売・貸し付け等禁止の表示	166	80.6%
有害図書類(映像ソフト)	取扱いあり	272	69.7%
	区分陳列がされている	249	91.5%
	18歳未満への販売・貸し付け等禁止の表示	249	91.5%
Z区分ゲームソフト	取扱いあり	210	53.8%
	区分陳列がされている	174	82.9%
	18歳未満への販売・貸し付け等禁止の表示	188	89.5%

※複合店：書籍・雑誌、映像ソフト、ゲームのうち2種類以上の取扱いがある店舗



お問い合わせ

神奈川県民局次世代育成部青少年課〔地域環境グループ〕 電話 (045)210-3848(直通)
調査結果の詳細は県青少年課HPをご覧ください <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4151/p12577.html>